

学業に関する事項

I 課程の修了および博士学位の取得要件

戦略経営研究科ビジネス科学専攻（博士後期課程）を修了し、博士の学位を取得するための要件は、3年以上在学し、所定の条件に基づき16単位以上を修得し、必要な研究指導を受け「博士論文」の審査に合格および最終試験に合格した人に対して、当該教授会の議を経て授与します。

博士学位申請を行う前提として、博士学位候補資格認定試験（キャンディデイト試験）に合格すること、要件を満たす外部発表論文などが2本以上（博士学位候補資格認定試験の受験条件となる発表を含めることができる）あることが必要となります。

II 授与される学位

本研究科博士課程後期課程を修了した者には、博士（経営管理）または、博士（学術）の学位が授与されます。学位の授与については、教授会における審議を経て決定されます。

III カリキュラムについて

履修上のルール

修了に必要な最低単位数は16単位です。その内訳として、以下の科目群から定められた単位を取得してください。なお、年間最高履修単位数は特に設けていませんので、履修計画を立てる際は、自身の論文執筆計画を踏まえたうえで、指導教授とよく相談をしてください。

【履修のルール】

- ① リサーチメソッド：1科目2単位選択必修。
- ② 講義：1科目2単位選択必修。
- ③ 論文：「研究指導Ⅰ」「研究指導Ⅱ」「研究指導Ⅲ」3科目12単位必修。

論文作成にあたっては、指導教授の指導により、「研究指導Ⅰ」「研究指導Ⅱ」「研究指導Ⅲ」を履修する必要があります。

IV 授業の履修手続等について

1. 授業

各年度に発行される「授業時間割」を確認ください。また、時間割に変更があった場合は、Cplus「お知らせ」を通じて周知いたします。

2. 履修手続

履修要項の履修上のルールに従い、次の方法で履修登録をし、指導教授届等を提出してください。

<指導教授の決定・確認および履修申請>

新入生及び在学生全員（休学者除く）は、「指導教授届」に指導教授による記入・署名・捺印を受けてビジネススクール事務室に提出する必要があります。新入生については指導教授の決定と履修登録科目の指導教授による確認及び履修相談の状況把握、在学生については現在研究指導を受けている指導教授の確認と履修登録科目の指導教授による確認及び履修相談の状況把握のためのものです。締切日までに指導教授

との履修相談を経て、ビジネススクール事務室に提出してください。なお、指導教授届の提出は、前期および後期の開始時にそれぞれ必要となります。

<指導教授の変更>

- (1) 指導教授に何らかの事故が生じ、継続して指導を受けられなくなった場合、または指導教授の研究促進期間等で指導が中断する場合は、指導教授変更届を提出して下さい。
- (2) 変更届を提出する際には変更前の指導教授と、変更後の指導を希望する教員の承認が必要です。
- (3) 変更届が提出されず指導教授が空白になると、各自の学位論文作成指導や論文審査のうえで著しく不利益となりますので、必ずこの手続を行って下さい。

3. 副指導教授制度

研究活動を行ううえで、指導教授がその教育上特に必要と認めた場合、指導教授が選任した副指導教授(2名まで)の研究指導を受けることができます。

4. 休講・補講

(1) 休講

担当教員から休講の連絡があれば、直ちに C plus 上でその都度お知らせします。休講掲示がなく、30分以上経過しても担当教員が出講しない場合は自動的に休講となります。(この場合は教室変更がないか掲示を確認してください。)

なお、災害等により交通機関が途絶した場合、又はその恐れのある場合には、臨時休講することがあります。

交通機関の不通および不通が予測される場合の授業等の実施基準について

次の状況下における駿河台キャンパスでの授業実施等については、状況を判断し、その都度対応を決定します。

- ① 降雪、台風などの自然条件による大規模な交通機関の不通および不通が予測される場合
- ② ストライキによる大規模な交通機関の不通および不通が予測される場合
- ③ その他の要因による大規模な交通機関の不通および不通が予測される場合

上記に伴う臨時休講等については、次の方法で周知します。

- I 各種掲示板への掲示
- II 中央大学公式ホームページへの掲載
(トップページの「新着情報」で各キャンパスの情報を提供)
- III C plus への掲載
- IV C plus へ登録されたメールアドレスへの配信

(2) 補講

休講を補うために行われる授業のことです。セメスターの終了後にそれぞれ補講期間が設けられています。具体的な補講期間については、各年度の「授業時間割」をご覧ください。

VI 学位論文の作成手順

1. 博士論文について

本専攻に在学し、博士学位請求論文（博士論文）を提出しようとする方は、以下の執筆過程を経てください。審査には数ヶ月程度かかりますので、提出時期等を十分に考慮し、指導教授を通じて申請を行ってください。なお、詳細については、ビジネススクール事務室に問い合わせてください。

【博士論文執筆のプロセス】

1年次 春	論文テーマ発表
1年次 修了時	サーベイ報告書提出
2年次 春・夏	研究年報などに外部発表論文を投稿（1回目）
2年次 秋・冬	課程博士学位候補資格認定試験（キャンディデイト試験）
3年次 春・夏	研究年報などに外部発表論文を投稿（2回目）
3年次 秋	博士学位草稿論文 提出、予備審査発表会
3年次 冬	博士学位申請、博士学位論文の提出
3年次 冬・春	公聴会・最終試験
3年次 修了時	学位授与

博士学位申請を行う前提として、博士学位候補資格認定試験（キャンディデイト試験）に合格すること、要件を満たす外部発表論文などが2本以上（博士学位候補資格認定試験の受験条件となる発表を含めることができる）あることが必要となります。

2. サーベイ報告書について

1年次の終わりに、研究の対象となる分野についての動向や先行文献をまとめたサーベイ報告書を提出する必要があります。

- ① サーベイ報告書には、リサーチ論文を含めることにする。
- ② 体裁（ワープロ作成・A4版、40字×30行＝1200字で20ページ程度）
使用言語は、日本語のほか、英語による執筆も認める。
- ③ 発表時期 論文審査は年1回とし、審査後に修正を求めることを可能とする。
- ④ 提出期限 1月末
- ⑤ 提出要項 別途配付予定

3. 課程博士学位候補資格認定試験（キャンディデイト試験）について

博士論文を提出するためには、課程博士学位候補資格の認定を受ける必要があります。課程博士学位候補資格は、外部英語試験※でのスコアおよび研究業績に関する出願条件を満たしている方で、課程博士学位候補資格認定試験に合格した方に与えられます。

キャンディデイト試験は2年次の9月～10月頃および2月頃に実施され、9月～10月の試験に不合格であった場合でも2月に受験することができます。試験は、筆記試験（英語）によって実施します。

※ 対象となる外部英語試験については、応募の際に募集要項を確認ください。（2024年4月現在）

- ① 出願資格：戦略経営研究科ビジネス科学専攻に1年以上在籍し、最低1本の査読論文があること（注1）。
（注1）採用が正式に決まった査読論文で、公表（論文誌掲載）時期が間に合わない場合には論文誌発行の査読証明書および投稿論文を代用することができる。
- ② 出願書類：
 - （1）博士学位候補資格認定試験受験申請書

(2) 研究業績証明のための資料

公表論文は全文のコピーをし、査読の有無がわかるようにして提出すること。なお、査読論文審査に合格している場合には、通知書も一緒に提出すること。

(3) キャンディデイト試験受験日の1年以内に受験した TOEIC*680点以上を証明するスコアシートの写し (キャンディデイト試験受験日より1年超過したスコアは無効)

*TOEIC Listening & Reading Test (IP テスト含む) (注2)

(注2) TOEIC の試験日程については、申し込みスケジュールが早めに設定されておりますので、締切日をご確認ください。

<https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide01/schedule.html>

③試験方法：(通常受験者)：査読論文審査および筆記試験(専門英語)を行う。ただし、すでに査読論文審査に合格している場合は、筆記試験(専門英語)のみ実施。

4. 査読論文について

- ① キャンディデイト試験の受験には、最低1本の査読論文を提出することが必要です。
- ② 論文は、認定された査読誌、プロシーディングス、研究年報のリスト(C plus に掲載)に掲載されたもの(ないし編集委員会/編集者から「掲載決定済み」の証明書が貰えたもの)であることが条件となっています。なお、リストにないジャーナル等に掲載された論文である場合には、委員会が審議の上、同ジャーナルを査読誌として扱えるかどうか(かつ提出論文がリストにあるジャーナルの掲載論文のレベルに達しているかどうか)を決定する。(したがって、キャンディデイト試験への提出予定論文を「認定された査読誌リスト」以外に投稿する場合には、事前に委員会に認定される可能性があるかどうかを問い合わせしておくこと。)
- ③ 査読論文は、博士論文全体の中での位置づけが明確であり、かつ(同論文の中核的な部分であるなど)適切であること。(したがって、提出論文には、その博士論文全体の中での位置づけに関する文書を添付すること。)

(注) 審査委員会は、必要に応じて口述諮問を行うことができる。

5. 『生成系AI』利用上の留意事項について

中央大学における「生成系AI」の利用について、本学Webサイトで公開しておりますので、ご一読ください。

- 中央大学大学院戦略経営研究科の教育課程における『生成系AI』利用上の留意事項について
https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/generative_ai/attention03/
- 中央大学大学院戦略経営研究科ビジネス科学専攻の学位論文等の執筆における「生成系AI」利用上の留意事項
https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/generative_ai/attention04/

戦略経営研究科ビジネス科学専攻 授業科目一覧

	科目名称			単位数	履修方法 および 修了必要単位	
	1年次	2年次	3年次			
リサーチ メソッド	統計学			各 2 単位	1 科目 2 単位 選択必修	16 単位 以上
	ファイナンス統計					
	社会調査法					
	ケース研究法					
	研究方法論基礎					
講 義	経営戦略特別研究			各 2 単位	1 科目 2 単位 選択必修	
	マーケティング特別研究					
	人的資源管理特別研究					
	ファイナンス特別研究					
	経営法務特別研究					
論 文	研究指導Ⅰ	研究指導Ⅱ	研究指導Ⅲ	各 4 単位	3 科目 12 単位 必修	

※ 各分野の特別研究として開講される科目については、各年度に発行される「授業時間割」を参照